区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	自分事と捉えることを促す
実施内容	阿賀町水防訓練
実施主体	阿賀町

阿賀町では、消防団を主体とした水防活動が迅速かつ安全に実施できるよう、防災関係機関からも参加いただき水防訓練を実施。

【実施概要】

日時:令和5年6月18日(日)13:00~15:00

・参加者:阿賀町消防団、阿賀町消防本部、阿賀町、新潟県、阿賀野川河川事務所など76名

・内 容:積み土のう工法、改良積み土のう工法





阿賀町消防団による工法演習の様子

区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	自分事と捉えることを促す
実施内容	防災学習の実施
実施主体	阿賀町

水害や避難行動の教育、ハザードマップの説明等を目的に阿賀津川中学校を対象に防災学習を実施。

【実施概要】

日時:令和5年9月14日(木)13:00~15:00

・参加者:阿賀津川中学校2年生50名、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、NTT

阿賀町黎明学舎、阿賀町

・内容:水害や避難行動の教育及びハザードマップの説明等





区 分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	自分事と捉えることを促す
実施内容	阿賀町洪水ハザードマップ(小規模河川)の作成
実施主体	阿賀町

住民等が主体的且つ的確な避難行動等を選択できるよう、小規模河川22河川を対象に作成。

【実施概要】

対象河川:一級河川阿賀野川水系 小規模河川22河川

・概 要:河川ごと合計24種類のマップ、A2判

・公 表:令和6年3月にホームページで公表

・配 布:令和6年6月上旬に対象行政区へ配布



小規模河川を対象とした阿賀町洪水ハザードマップ

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	③避難体制等の強化(避難指示の発令に着目した防災行動計画(タイムライン)の整備及び検証と改善)
実施内容	近年の水位上昇速度を反映した水位設定の見直しに伴い、水害対応タイムラインの見直しを実施
実施主体	新潟県津川地区振興事務所、阿賀町

近年の水位上昇速度を反映した水位設定の見直しに併せ、津川地区振興事務所と調整を図りながら水害タイムラインの見直しを実施。

• 対象河川:阿賀野川、常浪川

※過去の災害では、水害対応タイムラインを判断の一つの目安とし、関係機関の協力のもと町民を安全に避難誘導することができたが、さらに検証と改善を行う。





見直しを実施した阿賀野川津川水位観測所と常浪川広瀬水位観測所の水害対応タイムライン

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他(小中学校等における水災害教育の実施)
実施内容	出前講座(水害教育)の実施
実施主体	阿賀町

水害や避難行動の教育、ハザードマップの説明等を目的に三川小学校4年生を対象に出前講座を実施。 【実施概要】

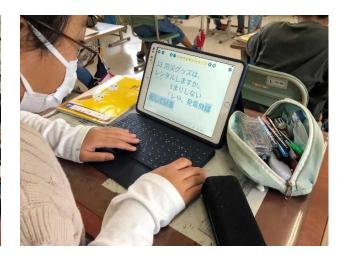
·日 時:令和4年9月22日(木)10:30~12:00

・参加者:三川小学校4年生 20名

・内 容:水害や避難行動の教育及びハザードマップの説明等







三川小学校での出前講座

区分	被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥その他(毎年、関係機関が連携した水防実動訓練等を実施)
実施内容	阿賀町水防訓練
実施主体	阿賀町

阿賀町では、消防団を主体とした水防活動が迅速かつ安全に実施できるよう、防災関係機関からも参加 いただき水防訓練を実施。

【実施概要】

·日 時:令和4年6月19日(日)13:00~15:00

・参加者:阿賀町消防団、阿賀町消防本部、阿賀町、新潟県、阿賀野川河川事務所など60名

・内 容:積み土のう工法、改良積み土のう工法





阿賀町消防団による工法演習の様子

区 分	Ⅲ被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	洪水ハザードマップを活用した勉強会の開催
実施主体	阿賀町

区長を対象に洪水ハザードマップを活用した勉強会を開催。

【実施概要】

日時:令和3年10月26日(火)、12月9日(木)

•参加者:区長47人

・内 容: ①各河川の洪水発生の特徴

②浸水想定区域及び氾濫流・河岸浸食区域の確認

③避難情報の伝達方法及び避難行動(避難の方法やタイミング・避難所等)の確認

④町及び町民の役割 など







区長を対象とした勉強会の様子

阿賀町洪水ハザードマップ

区 分	Ⅲ被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	洪水発生に伴う孤立集落等合同巡視の実施
実施主体	阿賀町

洪水発生時の迅速かつ安全な救出・救助等に備え、自衛隊と合同巡視を実施。

【実施概要】

日時:令和3年8月24日(火)

• 参加者:自衛隊、町防災担当、消防本部

・内 容:令和元年10月台風第19号の影響により発生した孤立集落及び道路冠水箇所から

抽出した11個所を巡視。なお、自衛隊へ孤立集落の世帯数と人数及びドクター

ヘリのランデブーポイントを情報提供。







令和元年10月台風第19号の影響より発生した孤立集落及び道路冠水箇所 合同巡視の様子

区 分	Ⅲ被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	⑥ その他
実施内容	阿賀町における水災害再現VRの作成
実施主体	国立研究開発法人土木研究所・阿賀町

過去大規模な水害を経験している実川島区をモデル地区とし、国立研究開発法人土木研究所が 今年度中に作成する「水災害再現VR」への協力を行う。

【実施概要】

日時:令和3年12月11日(土)

·参加者: 実川島区、国立研究開発法人土木研究所、町防災担当

・内 容: 洪水の発生から避難するまでを V R にまとめ、作成後は防災学習や避難訓練、教

訓伝承用VRとして活用予定である。



実川島区の皆さんからのヒアリングの様子



VRイメージ

区分	Ⅲ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
分 類	③ 避難体制の強化
実施内容	広域的な避難計画等を反映した新たな洪水ハザードマップの改良・周知
実施主体	阿賀町

浸水情報及び避難に関する情報等を住民へ分かりやすく提供することにより人的被害等を防ぐ ことを目的に作成し、全世帯へ配布。

【実施概要】

• 対象河川: 阿賀野川、常浪川、新谷川、姥堂川

•種 類:津川地区、鹿瀬地区、上川地区、三川地区 合計4地区 20,800部



阿賀町洪水ハザードマップ